

# 生徒が主体的に 学べる社会科とは？



軽井沢町立軽井沢中学校 池田 一貴

## I はじめに

中学校の社会科は、昔から「暗記科目」と言われていることが多くあり、「覚えることが多い」「資料が多い」などネガティブなイメージをもっている人が多い。また、本校は、今年度の全国学力・学習状況調査の生徒質問調査の「1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」という質問に対して、最も肯定的な回答が14.3%と、全国平均(23.7%)、県平均(23.4%)と比較しても大幅に低い数値であった。そこで本実践では、生徒が主体的に学べる社会科の授業づくりを考え、中学校3学年における、実践をまとめた。

## II 実践にあたって

3学年の公民分野において、2つの実践を行った。また、主体的に学習に取り組む態度を、最終的に数値化して目標標準評価するために①「粘り強さ」を見取れる振り返りシートを作成すること。②「学習の自己調整」を行えるような場面を設けることに留意した。

## II 実践① (単元内自由進度学習)

- ・今回は基本的人権の尊重の単元で実施
- ・第1時にオリエンテーションを行い、単元を貫く学習問題を設定、その後学習計画を立てる
- ・第2時以降は各自の計画

図1 生徒に示した学び方の例

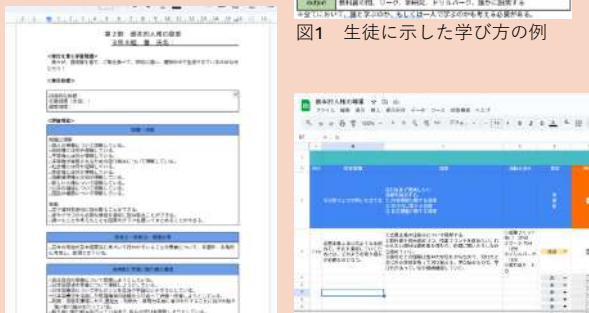


図2 生徒のワークシート

図3 振り返りシート (青色は授業冒頭記入部分)

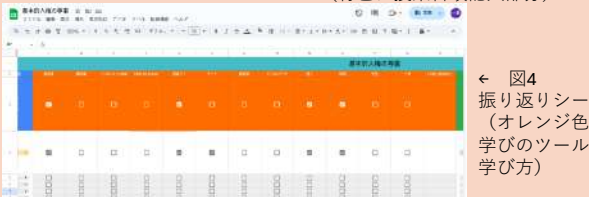


図4 振り返りシート (オレンジ色は学びのツール・学び方)

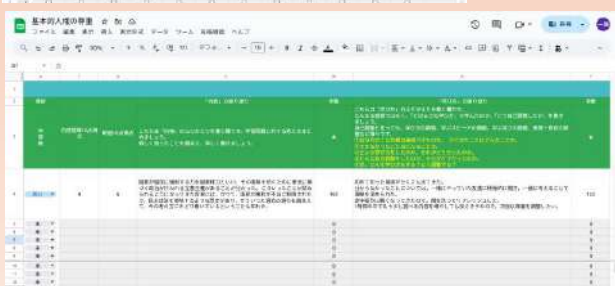


図5 振り返りシート (緑色は学習後記入)

## III 実践② (先生になって授業をやってみよう!)

表1 公民分野教科書構成

第2部 政治	
第2章 政治と私たち	
第1節 民主政治と私たち	
1 民主主義と政治	教員
2 世論とメディア	
3 政党の役割	
4 選挙制度とその課題	
第2節 国の政治のしくみ	
1 国会の役割としくみ	教員
2 国会の審議と課題	
3 内閣の役割と議院内閣制	
4 行政の役割と課題	
5 私たちの生活と裁判	
6 法の支配と司法	



図6 発表の様子



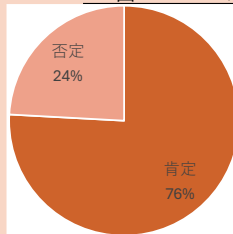
図7 机間指導を行う生徒の姿

- ・政治の単元で実施
- ・生徒は3~4人のグループで1つを担当
- ・準備に3時間
- ・1グループ20分で発表(1コマ2グループずつ発表)
- ・10分間で教員から補足説明

## II 生徒の感想から

<実践①より>

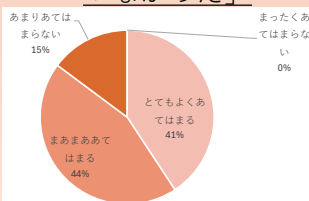
質問: 「単元内自由進度学習の学習方法は自分に合っていたか」



生徒29人の感想を分析すると、76%の生徒から単元内自由進度学習について肯定的な意見をもらった。「自分のペースで学習できる」「欠席した際も次の時間で調整できた」など、時間の使い方を工夫できた点について良さを感じている生徒が多かった。また、家庭学習ともリンクさせながら、効率的に学習できた生徒が多かったようであった。

<実践②より>

質問: 「グループで調べ、プレゼンテーションしたことは、内容をより深く学ぶことにつながった」



85%の生徒が肯定的な意見を述べていた。主に、「アウトプット」が深い理解につながったという意見が多かった。調べたことがクラスの知識に直結するという緊張感もあったことで、生徒もいつも以上に「理解すること」に注力したのではないかと考えた。